

(第44号)

2017年11月15日

民権連通信

民主主義と人権を守る府民連合（民権連）

〒556-0024 大阪市浪速区塩草 2-2-31

TEL (06) 6568-2031 fax (06)6568-2047

10月4日、民権連大阪市協は吉村 洋文大阪市長に2017年度要求書を提出しました。

大阪市長 吉村 洋文様

2017年10月4日

<部落問題の解決を阻害する施策を改め、
市民施策の充実を求める要求書>

民主主義と人権を守る府民連合

委員長 谷口 正暁

市協議長 坂東 勝

- 1、憲法を守り市民の人権を尊重する市政の推進にあたられること。
- 2、同和対策事業の前提となる「地区指定はなくなり、現在では、同和対策事業としての地域及び住民は存在しません」（2015年度大阪府）の立場をふまえ、「同和地区」「同和地区住民」は存在しないことを各区・各局に徹底すること。また、今日もなお「同和地区」が存在するかのような主張には与しないこと。
- 3、「部落差別解消の推進に関する法律」及び、附帯決議を市はどう受け止めるのか、法を順守し、拡大解釈や悪用に対しては毅然と対処すること。
- 4、「同和地区」の存在を前提とした条例、基本方針、推進計画、推進プラン、ホームページの記述などすべて削除すること。
- 5、部落問題解決を阻害する「差別事象対応マニュアル」などを廃止すること。
- 6、「人権問題に関する市民意識調査」をやめること。
- 7、各地域人権協会への事業委託や補助金などについて明らかにすること。
- 8、各地域の公園や公共施設に設置されている、「部落」を表示している石碑やステッカーは、ただちに撤去すること。
- 9、「大阪市同和問題に関する有識者会議」を廃止すること。
- 10、市民の要求に耳を傾ける市政を推進すること
 - ①赤バスの復活、路線バス運行の見直しなど、市民が暮らしやすい交通網にすること。地下鉄民営化はやめること。
 - ②国保料などの値上げをやめ、社会保障の充実を図ること。
 - ③保育料の値上げをやめること。保育所の民営化をやめること。
 - ④待機児童が増えており、市長が待機児童をなくすということを言明している。これを実行するためにも、閉鎖している保育所の活用などを進めること。

ここで、梅が丘小学校で子育てをしていきたい。(保護者の声)

9月30日(土)午後2時、梅が丘小学校で寝屋川市教育委員会主催の小中一貫校設置実施計画の地元説明会が開かれました。多くの方が参加され、疑問や不安の声が次々出されましたが、市教委からの具体的な説明がなされないまま、予定の時間をむかえ4時過ぎに終了しました。要約となりますが説明会で出された意見をご紹介します。

(2017年10月10日 第四中学校区教育を考える会)

<説明会で出された意見>

- ☆なぜ、施設面だけの説明なのか?通学路対策などはどうなっているのか?前回は聞いたけど何もわからない。
- ☆デメリットは何ですか?・・・市教委の回答「デメリットを明確にして進めていこうとは思わない。」(参加者の感想・・・答えになっていない。説明会ではこのような回答が多かった。)
- ☆明和小学校区に住んでいる。来年4月に入学予定。どちらの学校に入学させたらいいか迷っている。
- ☆小中一貫の課題や対策はまだ決まっていないのですね。中3と小1がグラウンドで一緒にいてケガしないわけがない。グラウンドや体育館の問題、特に給食はどうなるのか?
- ☆この地域で育った良さがわかってここに住んでいる。子どもたちが楽しい思いで過ごしてほしいので子どもたちにもアンケートをとって子どもたちの声を聞いてほしい。
- ☆明和小学校、梅が丘小学校にそれぞれ勤務したことがある元教師です。それぞれいいところがあり、特色をもった学校です。残してほしい。
- ☆3つの学校で900名規模の学校になる。それでいいのか、もっと地域の声を聞いてほしい。
- ☆中味はいつ決まるのか。計画はいつ決まるのか?
- ☆なぜ統合するのか?なぜ第四中学校校区だけなのか?

<今後の予定>

★第13回地域人権問題全国研究集会

11月17日(金)午後1時～全体会 会場 ウィルあいち(愛知県女性総合センター)

18日(土)午前9時～分科会 会場 ウィンクあいち(愛知県産業労働センター)

★大阪府交渉

12月11日(月)午後2時～ 会場 大阪府咲洲庁舎30F会議室

<内容> 2017年度要求書に基づく交渉

★大阪府教育庁交渉

1月30日(火)午後2時～ 会場 日赤会館

<内容> 2017年度要求書に基づく交渉